

夏季野外実習

日時：平成20年7月31日(木)～8月2日(土)
実習場所：能登町 … 能登少年自然の家、のと海洋ふれあいセンター、平島海岸、赤崎
金沢市 … 大桑橋付近の河原
宿泊場所：能登少年自然の家
対象生徒：1年理数科40名
内容：生物と地学の実習体験学習で、生物では能登の海でウニを捕まえ、卵からの発生を顕微鏡で観察する。地学では岩石や地層から年代を考察したり、化石採集を行う。

7月31日早朝、学校で実験用の荷物を詰めて能登に向けてバスに乗りました。天候は曇り。暑さはしのぎやすかったのですが、途中ばらばらと雨が降り出しウニ採集に影響が出るのではないかと心配しましたが、結果的にはウニが大量採集できました。そのため、ウニの発生実験はスムーズに行われ、翌日の朝5時ごろまで交代しながら熱心に顕微鏡での観察が続けられました。刻々と変化していく細胞分裂の姿は感動的です。生徒たちはすべての実習メニューを全員一丸となって取り組み、過激なスケジュールをひとつひとつ乗り越えていきました。また、地学の実習としては3日目に外部講師の作本達也氏(石川県立自然史資料館職員)にお願いして金沢の大桑橋付近の河原で化石の解説と化石発掘の体験をすることが出来ました。3日とも大変充実した実習が出来ました。

【実習日程】

1日目 7:00 学校出発
11:00～13:00 ウニの採集、海藻の採集(能登少年自然の家周辺の海にて)
15:00～ ウニの発生実験、海藻標本作製(能登少年自然の家研修室)



2日目 5:30 ウニの発生実験(能登少年自然の家研修室)
9:00～11:30 A隊:のと海洋ふれあいセンターにて海洋観察、実習
B隊:のと海洋ふれあいセンター付近で地質観察
13:00～15:30 A隊:のと海洋ふれあいセンター付近で地質観察
B隊:のと海洋ふれあいセンターにて海洋観察、実習
16:00～20:00 野外炊飯(バーベキュー)、ウミホタル採集
21:00～ ウニの発生実験(能登少年自然の家研修室)



3日目 5:30 ウニの発生実験(能登少年自然の家研修室)
9:00 能登少年自然の家出発
9:30 地質観察しながら金沢方面へ
13:30 金沢市大桑橋付近の河原で化石採集
16:00頃 学校到着



《生徒の感想》

- ウニの卵割や海の中の生物を見れたときは、とても感動した。生命の素晴らしさ、神秘さを目の当たりにできるいい実習だった。
- 海洋生物が苦手だったが、少し好きになれた。
- 化石がとれてよかった。
- 授業でのことをより理解できた。
- 夜が大変で疲れたが、とても楽しかった。普段こんな体験はできないから、ありがたい行事だった。
- 将来について、いい勉強ができた。
- 体に負担がかかる日程だったので、3泊4日がよかった。

